**世界のトップ研究者ネットワーク参画のための国際研究協力プログラム**

**Advanced International Collaborative Research Program**

**申請様式（Application Form）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| * 課題名（Title of the Collaborative Research Project） | | | |
| (日本語) | | | |
| (英語) | | | |
| |  |  |  | | --- | --- | --- | | 領域1 | 領域2 | 領域3 | |  |  |  |  * 研究課題領域（該当する領域の番号を1つ記載してください。複数記載の場合は関連が高い順に記載してください（3つまで））   (Research Filed (if the applicable research field across multiple fields, please list them in descending order of relevance (max 3 fields)))  *※公募対象領域 (Target Field)：　①バイオテクノロジー (Biotechnology)、②AI・情報 (AI and information)、③マテリアル (Materials)、④半導体 (Semiconductors)、⑤エネルギー (Energy)、⑥量子 (Quantum)、⑦通信 (Telecommunications)* | | | |
| * 日本側研究代表者 (Japan-based Principal Investigator) | | | |
| 姓 | 例：科学 | 名 | 例：太郎 |
| Last Name | 例：Kagaku | First Name | 例：Taro |
| 年齢 | 才　（令和5年4月1日時点） | | |
| 所属機関名/部署名/役職 | (日本語) | | |
| Organization/Department/ Title | (英語) | | |
| 住所 | (日本語) | | |
| TEL |  | | |
| E-mail |  | | |
| 応募資格制限 | 本事業以外の競争的資金制度等の応募資格制限 有／無  *※該当しない方を削除してください。* | | |
| * 相手国側研究代表者（Counterpart-based Principal Investigator） | | | |
| 相手国 | アメリカ、イギリス、カナダ、ドイツ、フランス  *※該当しない国を削除、上記に該当国がない場合は全て削除し国名を記載してください。* | | |
| 名 | 例：デイヴィッド | 姓 | 例：サイエンス |
| First Name | 例：David | Last Name | 例：Science |
| 年齢 | 才　（令和5年4月1日時点） | | |
| 所属機関名/部署名/役職 | (日本語) | | |
| Organization/Department/ Title | (英語) | | |
| Address | (英語) | | |
| TEL |  | | |
| E-mail |  | | |
| 相手国側研究課題名 |  | | |
| 相手国側資金配分機関名 | NSF・DOE・UKRI・BMBF・DFG・ANR・NSERC・NRC  *※該当しない機関を削除、上記に該当機関がない場合は削除して、相手国側資金配分機関名と国名を記載してください。* | | |
| 課題ID等 | *(Award No.（申請中の場合は、申請番号等）)* | | |
| 相手国側支援期間 | YYYY/MM/DD　～　YYYY/MM/DD | | |
| 採択判明時期  （申請中のみ） | YYYY/MM | | |

**概要（日本語・英語）　―100語から300語程度**

**Project Summary of Proposed Joint Research/Survey –100-300 words–**

*※採択後のプレスリリースおよび、相手国の関係機関との情報共有に使用します。研究の概要を日本語・英語両方に記載してください*。

＜日本語＞

*本研究は・・・を目的とする。具体的には、日本側チームは・・・を行い、相手側チームは・・・を行う。両国チームによる研究を通して・・・が期待される。*

＜English＞

*This collaborative research aims to... Specifically, the Japanese research team will... The XXX research team will ... Through collaborative and complementary research, this research is expected to...*

**要旨（日本語）―4頁以内**

**Abstract of Proposed Joint Research/Survey –about 4 pages**

*※e-Rad研究目的欄には「目的」、研究概要欄には「計画」の内容を転記してください。*

|  |
| --- |
| 1. **背景（Background）** |
| *※本課題の重要性・国際共同研究を実施する必要性が分かるよう、科学技術上の要請、社会的要請や経済、産業上の要請等を適宜含めて記載してください。* |
| 1. **目的（Goals）** |
|  |
| 1. **研究計画（Plan）** |
| *※相手国チームの役割も含め、日本・相手国チームの分担が分かるように記載してください。* |
| 1. **期待される成果（Expected Outcome）** |
| *※どのような国際的に高い評価を得る・科学技術上のインパクトのある研究成果の創出が期待できるかを具体的に記載してください。* |
| 1. **国際協力の相乗効果（Synergy Effects of International Collaboration）** |
| *※国際共同研究によって期待できる効果を記載してください。* |
| 1. **期待される展開（Expected Long-Term Developments）** |
| *※研究期間終了後も国際的なネットワークとして継続することが期待できるか、また得られた成果による社会貢献、知的財産の取得・活用、社会実装等含めどのような展開が期待されるか想定し得る範囲で具体的に記載してください*。 |
| 1. **若手育成・交流計画（Nurturing Young Researchers and Research Exchange Plan）** |
| *※若手研究者の相手国への派遣計画、および相手国からの研究者の招へいなど、国際共同研究としての発展、若手研究者の育成等に関する計画を記載してください。* |

**共同研究の内容（日本語）　－図表を含めて5頁をめどで記述の事－**

Project Description of Proposed Joint Research – about 5 pages–

**日本側研究代表者：経歴・研究業績（日本語）**

|  |
| --- |
| * 経歴（教育・研究、所属学会等の情報含む）   Biographical Outline which should include education/training, employment, academic society memberships, etc. |
|  |
| * 研究業績（本項目では、高い研究実績や国際ネットワークを有する等、本事業で支援を受けるに値する研究者であることの根拠を示して下さい）   Research Achievements |
| 1. 論文・著書   *※上記の根拠となる主要な物のみ記載すること。研究業績の記述に当たっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載すること（論文名、著者名、掲載誌名、国際会議名、巻号、発表年、書誌情報等）。被引用数TOP10％論文等を提示する場合は、使用するデータベースやTOP10％の定義方法、Top10％論文であると認識できるエビデンスを明示すること。* |
| 1. 産業財産権   *※上記の根拠となる主要な物のみ記載すること。* |
| 1. 招待講演   *※上記の根拠となる主要な物のみ記載すること。* |
| （４）その他  *※（１）～（３）以外に根拠となるものがあれば、記載ください。* |

**相手国側研究代表者：経歴・研究業績（日本語または英語）**

|  |
| --- |
| * 経歴（教育・研究、所属学会等の情報含む）   Biographical Outline which should include education/training, employment, academic society memberships, etc. |
|  |
| * 研究業績（本項目では、高い研究実績や国際ネットワークを有する等、本事業で支援を受けるに値する研究者であることの根拠を示して下さい） |
| （１）論文・著書  *※上記の根拠となる主要な物のみ記載すること。研究業績の記述に当たっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載すること（論文名、著者名、掲載誌名、国際会議名、巻号、発表年、書誌情報等）。被引用数TOP10％論文等を提示する場合は、使用するデータベースやTOP10％の定義方法、Top10％論文であると認識できるエビデンスを明示すること。* |
| （２）産業財産権  *※上記の根拠となる主要な物のみ記載すること。* |
| 1. 招待講演   *※上記の根拠となる主要な物のみ記載すること。* |
| （４）その他  *※（１）～（３）以外に根拠となるものがあれば、記載ください。* |

**日本側チームの研究者** (Researchers in Japanese Team)

(日本語)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **役割** | **氏名** | **機関名および部署名** | **役職** | **学位** | **専門分野** |
| 研究代表者 |  |  |  |  |  |
| 主たる共同研究者※ |  |  |  |  |  |
| 研究参加者 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

*※日本側研究参加メンバーのうち、研究代表者以外で、JSTと委託研究契約を締結し研究費を受領して研究を進める予定の方について記載。研究代表者と異なる機関に所属し、自身の所属機関において直接委託研究費を受領し執行する研究者が該当。*

**相手国側チームの研究者**

(日本語または英語)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **Role** | **Name** | **Organization, Department** | **Title** | **Academic Degree** | **Area of Expertise** |
| Principal Investigator |  |  |  |  |  |
| （Researchers） |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

**経費計画**（日本側にかかる経費のみをご記入ください。）

Budget Plan (Japanese Team)

**支出内訳**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **項目** | **金額（千円）** | | | | | |
|  |  | **2023年度** | **2024年度** | **2025年度** | **2026年度** | **2027年度** | 小計 |
| 直接経費 | 物品費 |  |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |  |  |
| その他（ワークショップ費用等） |  |  |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費（直接経費の30%） | |  |  |  |  |  |  |
| 合計 | |  |  |  |  |  |  |
| 総額 | |  | | | | |  |

*※2023年度の1課題当たりの予算は2,600万円、５年間での１課題あたりの予算は13,000万円（共に直接経費の30%にあたる間接経費を含む）としてください。*

**支出の概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **項目** | **支出の概要（5年間）** |
| 直接経費 | 物品費 | *設備費・消耗品費について記載ください* |
| 旅費 | *旅費について記載ください（目的、場所、人数等など簡潔に）* |
| 人件費・謝金 | *人件費・謝金について記載ください* |
| その他（ワークショップ費用等） | *その他費用についてご記載ください* |
| 小計 | － |
| 間接経費（直接経費の30%） | | － |
| 合計 | | － |

**他制度での助成等の有無**

【注意事項】

・研究代表者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度(戦略的国際共同研究プログラムSICORPを含む)やその他の研究助成等(民間財団・海外機関を含む)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。日本側応募者への応募にあたっての注意事項「第 4 章 応募に際しての注意事項」もご参照ください。

・記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

・本提案課題を必ず１つ目に、次にその他研究課題を本人受給研究費(期間全体、総額)が多い順に記入してください。

・必要に応じて行を増減してください。

## 研究代表者：　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2024年度 予定)**  **(3) 〃 (2023年度 予定)**  **(4) 〃 (2022年度 実績)** | **2023**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | 国際科学技術協力基盤整備事業  「世界のトップ研究者ネットワーク参画のための国際研究協力プログラム」 | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2023.04  －  2028.03 | 代表 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |

## 主たる共同研究者（１）：　　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2024年度 予定)**  **(3) 〃 (2023年度 予定)**  **(4) 〃 (2022年度 実績)** | **2023**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | 国際科学技術協力基盤整備事業  「世界のトップ研究者ネットワーク参画のための国際研究協力プログラム」 | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2023.04  －  2028.03 | 分担 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |

## 主たる共同研究者（２）：　　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2024年度 予定)**  **(3) 〃 (2023年度 予定)**  **(4) 〃 (2022年度 実績)** | **2023**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | 国際科学技術協力基盤整備事業  「世界のトップ研究者ネットワーク参画のための国際研究協力プログラム」 | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2023.04  －  2028.03 | 分担 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |

**備考欄**

*※「日本側応募者への応募にあたっての注意事項」の第2章「公募・選考における利益相反マネジメントの実施」の (2) PIの利益相反マネジメント、(3) JSTの利益相反マネジメント を参照の上、「PIに関係する機関」を参画機関とする場合、もしくはJSTの出資先企業を参画機関とする場合には、この欄に申告。*

**研究代表者　記入用チェックリスト**

※法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応について、提案内容に照らして各項目の該当／非該当を選択してください。該当する場合は「□」を「■」と記載してください。（複数選択可）

「その他」に該当する場合、内容を具体的に記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応** | |
| （１）安全保障貿易管理に対する取組を必要とする研究 | |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]  ※右欄の該当部分を「■」  ※複数選択可 | 試料、装置や情報を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である  □　リスト規制、キャッチオール規制に該当しない  □　リスト規制に該当し、適切に輸出措置を行う  　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　キャッチオール規制に該当し、適切に輸出措置を行う  （　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （２）生物遺伝資源等利用に伴う各種規制に対応する必要がある研究 | |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]  ※右欄の該当部分を「■」  ※複数選択可 | 遺伝資源を含む試料等を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である  日本国内で遺伝子組換え生物等を用いる際の規制措置に該当する  □　カルタヘナ法を遵守し、各種申請を適切に行う  　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　名古屋議定書の国内措置であるABS指針に従う  　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （３）個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究 | |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]  ※右欄の該当部分を「■」 | 個人情報を伴う調査・研究等を実施する予定である  □　個人情報保護に関する法律を遵守する  　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （４）知的財産等の取扱に対する配慮が必要な研究 | |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]  ※右欄の該当部分を「■」  ※複数選択可 | 試料や装置、研究情報や結果を相手国・地域と共有する予定である  □　国際共同研究契約を締結する  □　秘密保持契約を締結する  □　物質移動合意書を締結する  □　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （５）・生命倫理及び安全対策に対する取組を必要とする研究  ・人権及び利益の保護の取扱いに対応する必要がある研究  ・社会的・倫理的配慮を必要とする研究 | |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当] | （　　　　　*該当する場合、研究内容および対策への取り組み*  *について具体的に記載ください*） |

**上記のとおり相違ありません。**

**20XX年　　月　　日**

**（所属機関名）**

**（役職）　　　　　　　　　（氏名）**

安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催し承認を得る旨の確認書を、申請書とともにJSTに提出してください。やむをえない事情などにより、確認書の提出が公募締切に間に合わないと見込まれる場合は、事前にadcorp@jst.go.jpまでお問い合わせください。

公印は省略可能です。各機関において定められた手続きによって省略してください。省略する場合は本頁の右上に機関における文書番号を記載願います。

令和　　年　　月　　日

**確認書**

国立研究開発法人科学技術振興機構　御中

　　 （研究代表機関）

　 機関名

　 機関長名 　　　 公印

国際科学技術協力基盤整備事業に提案する下記の研究提案が採択された場合、研究実施にあたり、安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催して承認を得ることを研究機関の責任として確認します。またそれらのための適正な管理を行う環境や体制を整えます。

記

○提案課題名　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

○研究代表者　　　　　所属部署

役　　職

氏　　名